

幼稚園便り



風薫る五月

運動会見学 や種まきをして五月晴れを満喫しています

今週半ばからちょっと暑いのですが五月晴れが続いています。子供達は好天の下、外で元気に活動しています。5月18日には巖美小学校の運動会総練習を見学し、園に帰って運動会ごっこで遊んでいます。ぱんだ組さんは、二十日大根の種をまきました。これからの成長が楽しみです。

5月は一年の中でもとても気持ちの良い月です。新緑を吹き抜けて届く風は新たな息吹を感じます。巖美幼稚園の子供達に新たなパワーを届けています。



小学校の運動会見学で、応援したり一緒に踊ったりするりす組さんとぞう組さん



五月晴れのもと、砂場で元気に遊んでいます。



はつか大根の種まきをして水かけをするぱんだ組さん

厳美幼稚園は40周年を迎えました

厳美幼稚園の歴史を振り返り②

「遠足」の歴史

昨年は親子遠足でブルーベリー農園に行きました。とても美味しいブルーベリーをたくさんご馳走になりました。そこで今回は、遠足的行事について歴史を振り返ってみます。

開園した年は、「ぶどう狩り」を行っています。次の年には、「親子遠足」や「あやめ遠足」加わりました。3年目からは「りんご狩り」遠足が始まり、4年目には「栗拾い遠足」も行われました。いろいろなところに遠足に行っていたのですね。その後、平成元年に「りんごの花見遠足」が始まり12年度まで、これらの遠足が行われています。

平成13年度以降は、親子遠足とりんごの花見、りんご狩りになり今に続いています。右記の写真は昨年度のりんごの花見の写真です。五月晴れのもとりんごの白い花びらが舞っていました。

40周年を迎える今年、昨年親子遠足で行ったブルーベリー農園に遠足に行く予定です。遠足を振り返ると、厳美地区の豊かな農産物を知ることになりました。こんなにおいしい農産物が作られている厳美地区で育つ子供達は幸せだと思います。

りんごの花見は平成元年から始まりました。
長く続いた行事なのですね。



昭和60年からずっと続いているりんご狩りです。
厳美がおいしいりんごの産地です良かったね。



昨年度の親子遠足。親子で焼き物に挑戦しました。貴重な体験をした遠足です。